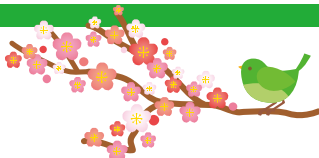




えばら連携だより

荏原病院

寿 年頭のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。年の始めにあたり改めまして連携医の皆さまの荏原病院の医療連携事業に対する日ごろのご支援に感謝申し上げます。

昨年は、4月に精神科医師の大量退職により精神科診療の継続が危機的状況に至ったこと、8月には小児科当直体制の全日維持が中断したことで皆さまにご迷惑をおかけしたことを大変申し訳なく思っています。精神科については、多方面からの支援により幸いにも科の継続を果たし、次年度には従前並みの陣容が整う見込みとなりました。小児科当直についても新たに複数の病院からの医師派遣が実現し、休日・全夜間診療体制に速やかに復帰することができました。

荏原病院

院長 久保田 憲

一方で課題であった感染症診療は新たに医師3名を迎え、急性感染症診療・渡航外来や院内感染対策の充実を図るとともに、第1・2種感染症指定医療機関として種々の輸入感染症に備える体制を強化しました。産婦人科については医師の拡充を図り、より多くの出産や婦人科疾病の診療ニーズにお応えできると考えます。暮れからMRI機器2台とアンギオ設備の更新作業に入っており、放射線科、循環器内科、脳神経外科などのより高度な診断・治療に結びつけたいと考えています。病院幹部による連携医訪問は、今年度も年100連携施設を目標に継続しており、荏原病院

の提供する医療の特色をご理解いただくとともに、連携の実態について忌憚のないご意見をいただき、よりよい医療連携についての有意義な交換ができれば幸いです。

高齢化問題と医療費抑制への対応を模索して策定された東京都地域医療構想のもとで区南部でも調整会議がもたれています。明年、第7次医療計画と医療介護報酬同時改定という大きな節目を控え、荏原病院は“医療で地域を支える”病院として連携医の皆さまとともに引き続き地域医療の一翼を担っていく所存ですので本年もご支援をよろしく願いいたします。



是非当院に患者さんをご紹介ください。ご紹介の際は患者さんに「診療情報提供書(紹介状)」をお渡しの上、当院にご持参いただくようお願いください。

※2回目以降のご受診でも、必要時には紹介状をお渡しいただくようお願いいたします。



○予約専用.....03-5734-5489 ▶月～金 / 9:00～19:00 (翌日分の予約は17時まで)
土 / 9:00～12:00 (翌週月曜日の予約は12時まで)

※お急ぎの場合は連携室にご連絡下さい

○救急診療.....03-5734-8000 ▶「救急室(又は○○科 救急当番医)へ」

○脳卒中専用.....03-5734-7100 ▶24時間対応(連携医・救急隊専用)

○放射線受付.....03-5734-7062 ▶月～金 / 9:00～17:00 土 / 9:00～12:00

○地域医療連携室 ー医療連携に関することは何でもお気軽にご相談ください。ー

ダイヤルイン.....03-5734-7027 ▶月～金 / 9:00～17:30 土 / 9:00～12:30

F A X.....03-5734-7018

○認知症疾患医療センター

ダイヤルイン.....03-5734-7028 ▶月～金 / 9:00～17:00

総合災害訓練のご報告

平成 28 年 12 月 1 日午後、総合防災訓練がとりおこなわれました。今回の想定は、「平日の昼間、大地震発生直後から約 6 時間以内の院内対応」としたため、当院単独の訓練となりました。

発災後 6 時間後以降、当院は災害拠点病院として負傷者の受け入れを行う予定です。その前に起こりうる問題点を洗い出しました。停電し、院内 PHS もエレベーターも使用できないとの想定であったため、人海戦術での情報伝達となりました。

医療の需給のバランスが大きく崩れる災害の現場は、日常臨床とは大きく異なります。DMAT（災害派遣医療チーム）の名は一般化してきていますが、EMIS（広域災害医療情報システム）やその際の共通言語となる CSCATTT をご存じではない方も多いと思います。昨

外科系副院長
(地域医療連携室長)

あだち けんすけ
足立 健介

今頻発する自然災害は、日頃からの対策の重要性を強く示唆しています。

この機会に是非、災害医療への関心を高めていただきたいと思います。院内外の関係者の方々や当院 DMAT 隊員とともに今回結果を検証し、今後に備える所存です。



放射線科からのお知らせ

日頃より、荏原病院放射線科の業務に関して、ご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。当科では、MRI 検査の約 25%、CT 検査の約 15%が地域医療連携機関からの依頼による検査です。そのため、紹介率に大きく寄与しているのも当科の画像検査であり、引き続き地域医療連携医の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

さて、当院の医療機器も更新することが決定いたしました。下記のとおり、機器更新工事を行う予定です。そのため、連携医の皆様にはご不便おかけいたしますこととお詫び申し上げます。

放射線科技師長
やました あきら
山下 明

- ①アンギオ装置 **Artis Q BA (シーメンス社)**
平成 28 年 12 月 10 日 (土) ~平成 29 年 1 月 22 日 (日)

※期間中は、血管撮影、IVR、心臓カテーテル検査が行えません。

- ② 3 TMRI 装置 **MAGNETOM Skyra (シーメンス)、MAGNETOM Prisma (シーメンス)**
平成 28 年 12 月 23 日 (金) ~平成 29 年 3 月 27 日 (月)

※ 2 台の装置を 1 台ずつ更新していきます。そのため工事期間中は、予約が取りづらくなる可能性がありますので、火曜日の夕方や土曜日の午前中枠等も積極的にご活用ください。2 台とも最新鋭の 3 TMRI 装置が導入されますので、精度の高い画像検査をご期待ください。



また、検査画像 (CD-R およびフィルムの両方に対応) および放射線専門医によるレポート結果の提供につきましては、検査終了後 1 時間程度でお渡しすることを原則に行っておりますので、正確性+スピードが特徴の当科画像検査をぜひ、ご利用ください。

更に、インターネットを利用した 24 時間検査予約システム (C@RNA) も導入しておりますので、夕方診療時などには、ぜひ一度お試しくださいと存じます。(ただし、ご利用には登録が必要となりますので、**放射線科受付Tel03-5734-7062**まで、ご一報ください。)

今後も荏原病院放射線科は、地域医療支援病院としての役目を果たし、安全、安心で信頼される検査を地域の皆様に提供していきますので、引き続き、お引き立ていただきますようにお願いいたします。

世界糖尿病デー イベント報告

～地域からたくさんの方にご参加いただきました～

こまつ みさこ
栄養科長 小松 美佐子

「糖尿病」の啓蒙活動の一環として、平成28年11月14日(月)荏原病院にて、「世界糖尿病Day」イベントを開催しました。当日は、当院通院の患者さんや近隣住民の方約130名が参加し盛大なイベントとなりました。

血糖測定や血管年齢測ではご自身の現状を知っていただき、今後の過ごし方について栄養、運動、くすり、看護相談等に参加いただきました。栄養相談ブースでは、薄味のすまし汁の試飲や野菜350gの量をみていただきました。色々な情報があふれている食事については関心が高く、たくさんの方の相談がありました。運動指導ブースでは、握力や下肢筋力測定を行いました。普段は聞けないからと、服用しているお薬のことやフットケアについて熱心に相談される様子も見受けられました。イベントを通して、糖尿病の方

も、そうでない方も糖尿病についての関心が高まるいい機会となりました。

糖尿病に関心を持っていただくこのようなイベントを今後も開催していきますので、どうぞよろしくお願いたします。



歯科通信

インプラントと歯周病

はせがわしろう
歯科口腔外科 医長 長谷川 士朗

「インプラント治療を受け3年以上経った人の40%余がインプラント周囲炎になっている」

昨年になります11月8日「いい歯の日」に某国営TV放送が歯科の話題を取り上げていました。細菌が感染することで、インプラント周囲の骨が吸収し、歯周病と似た症状になるというものです。このニュースは学会が行った調査を基にしていますが、不安を煽るネガティブキャンペーンにならないか心配になりました。インプラントはこれまでに約300万人の人が治療を受けたとみられており、歯を失った場合の治療オプションとして既に確立されたものとなっています。健康保険給付外の治療ですので、治療費が高額になることもあり、良くも悪くも話題になることが多いのですが、従来の治療法の弱点を補う画期的な治療法であることは異論のないところですが、しかしながら症例の選択、口腔清掃の状況、咬み合わせ、全身疾患などにより予後不良となることは、天然歯と少しも変わらず、逆に細菌に対する抵抗力は天然歯より劣るとも考えられています。今回のニュースは驚くものではありませんが、インプラントの長所・短所双方を正しく伝え、この治療法を守っていく必要があると考えています。

「成人の約8割は歯周病」

こちらは同じ日の新聞に歯科医師会が掲載した広告で、天然歯に関する厚労省の統計データです。

人間の歯は一度しか生え変わらないので、年齢を重ねるに従って歯周病に罹患する傾向は高まりますし、多数の歯が残るようになった現代においては、歯周病の割合は下がりにくいと思われます。学会・歯科医師会が伝えたいところは、インプラント周囲炎、歯周病どちらも症状が進行した場合、元の健康な状態まで回復させることが難しいため、定期的な専門家のケア(メンテナンス)と毎日のセルフケア(歯磨き)が必要ということだと思えます。

新年から堅い話で申し訳ありませんでしたが、本年もどうぞよろしくお願いたします。来月2月21日(火)に7歯科医師会連携懇親会を開催させていただきます。今回は口腔外科専門医である斎藤先生、柚木先生に思う存分話していただきますので皆さま、お誘いの上是非ご参加ください。

CPC (Clinico-Pathological Conference) 開催のご案内

【開催日時】平成29年1月18日(水) 19時～ 【開催場所】荏原病院2階 第1・2会議室

【内 容】「誤嚥性肺炎に肝障害と高CK血症を合併した
ジストニア・てんかんを有する精神運動発達遅滞の36歳男性」

【発表者】神経内科 岡村 正哉

糖尿病講習会のご案内

【開催日時】平成29年1月16日(月) 13時30分～15時 【開催場所】荏原病院2階 第1・2会議室

【内 容】「糖尿病と認知症」 神経内科 田久保 秀樹
「糖尿病に関わる皮膚の病気」 皮膚科 平塚 理沙

※予約不要・参加費無料です。当日は荏原病院に直接お越しください。

薬剤科勉強会のご案内

【開催日時】平成29年2月16日(木) 19時～21時 【開催場所】荏原病院2階 第1・2会議室

【内 容】「子どもの服薬指導Up date ～3つのツボ～」

【講 師】小児科 滝 元宏

放射線検査オンライン予約システム「C@RNA」のご案内

荏原病院では、インターネットを利用したオンライン放射線検査予約システム「C@RNA」(カルナ)を導入しております。オンライン予約により、365日24時間いつでもCT・MRIの予約が可能です。なお、登録料や使用料は一切かかりません。詳しくは下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 **TEL 03-5734-7062 (放射線科 直通)**

平日 8時30分～17時15分

土曜 8時30分～12時30分 ※電話による検査のご予約もこの番号で受け付けております。



人事異動	採用	1月1日	内科 医師	わかくら しんご 若倉 真吾	脳神経外科 医師	かとう ゆう 加藤 優
		1月10日	放射線科 シニアレジデント	あきはら りょうこ 浅原 涼子		
	退職	12月31日	神経内科 副医長	よしむら なほこ 吉村 菜穂子	感染症内科 医師	あいのだ ゆうすけ 相野田 祐介

平成28年度

8 医師会・協定病院合同医療連携の会 報告

地域医療連携室長 副院長 ^{あだち けんすけ} 足立 健介

平成28年11月15日(火)、『荏原病院 8医師会・協定病院合同医療連携の会』を開催いたしました。

昨年度までは8医師会合同研修会と協定病院連携連絡会を別々に開催してきましたが、今年度は病病連携・病診連携のさらなる強化を目的とし、両会の合同開催とさせていただきます。

第1部では、足立より院内設備更新の予定および高気圧酸素療法の症例報告をいたしました。当院では様々な症例に対して、高気圧酸素療法による積極的治療を行っております。今後も治療適応のある患者さんのご紹介を是非お願い申し上げます。

続いて、中村感染症内科医長が「輸入感染症」の講演を行い、その中で熱帯熱マラリアの症例検討をいたしました。輸入感染症といっても、初発症状は非特異的です。発熱、発疹、下痢などが多いため、病歴及び渡航歴の聴取が肝要となります。また、渡航前には当院渡航者外来も是非ご利用ください。

第2部では、病院のレストランにて懇親会を開催いたしました。田園調布医師会長の中原先生よりご挨拶と乾杯のご発声いただきました。ご参加いただいた方々と、所属・職種の垣根を越えて、親睦を深めることができました。

本会には、お忙しい中のべ60名の方々にお越しいただきました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。普段は、診療情報提供書などの書面または電話で皆様とご連絡や情報交換をさせて頂いています。さらにこのような会を通じて、今まで以上に顔の見える連携を深めていきたいと存じます。

今後とも皆様のお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



多くの先生方にご参加いただきました

循環器内科医療連携の会 報告

循環器内科部長 ^{ひよし やすなが} 日吉 康長

12月15日(木)、「荏原病院循環器内科 心エコー勉強会」として医療連携の会を開催いたしました。検査科有馬医師より「弁膜症の新しい評価法～2014年ACC/AHA ガイドラインを振り返る」をテーマに講演いたしました。弁膜症は今後重症度分類が変わり、その対処法も以前より明瞭化されていく方向にあります。

お越しいただきました12名の先生方、お忙しいところ誠にありがとうございます。今後ともこうした会を通じて「顔の見える連携」をさらに深めていければと考えております。本年も何卒よろしくお願いたします。



12名の先生方にご参加いただきました

Take home message

- ▶ Secondary MR は現行の moderate でも、手術に回る可能性がある
- ▶ 重症度決定には Sellers ではなく、volume の評価を。
- ▶ 一二次性、二次性の決定が予後を左右する

Take home message

- ▶ AVA < 1.0 cm² / Velocity < 4m/s
→ Stage D2 or D3 の AS として定義
- ▶ True AS or pseudo AS は
ドプタミン負荷心エコーが有効

第4回 小児科医療連携の会 報告

たかやなぎ たかあき
小児科部長 高柳 隆章

10月27日に、第4回荏原病院 小児科医療連携の会を開催しました。21名の連携医の先生にご出席いただき、無事に会を開催できました。お忙しい中、診療終了後の夜遅くにもかかわらず、ご出席いただいた先生方にお礼を申し上げます。

今回の会では、前半は当院の山本医師から、「食物アレルギーとアトピー性皮膚炎の発症予防について」というテーマで講演をしました。食物アレルギーは、近年患者数が大変増加しており、原因食物の除去や解除の時期について、新しい知見が出されています。まだ確立されてはいませんが、経口免疫療法や皮膚感作など最近の研究をご紹介します。

後半は、今回が初めての企画でしたが、うちやまこどもクリニック院長の内山先生に「開業医から見た病診連携のいろは」というテーマで講演いただきました。内山先生が経験された、よくある症状を訴えて来院し、ひやりとされた症例は、いずれもとても貴重な症例であり、私達にとっても大変勉強になりました。また、クリニックから見た病診連携のあり方についてもお話いただき、

これも大変勉強になりました。お忙しい中、講演を快諾していただいた内山先生に、改めて深謝します。

小児科医療連携の会も4回になりました。日頃は、電話や診療情報提供書での御連絡が多いのですが、こういった会を通じて、「顔の見える連携」ができればと考えています。本年もどうぞ宜しくお願いします。



たくさん先生の先生に積極的にご参加いただきました

開催告知：7 歯科医師会合同研修会、産婦人科医療連携の会

<平成28年度 7歯科医師会合同研修会・懇親会開催のお知らせ>

今年度も7歯科医師会合同研修会を開催いたします（詳細は後日お知らせいたします）。年に一度、日頃お世話になっております先生方と直接お会いできるこの日を、スタッフ一同楽しみにしております。皆様お誘いの上是非ご参加ください。

日時：平成29年2月21日（火）19時～

場所：荏原病院2階 第1・2会議室

お問い合わせ：03-5734-7027 地域連携室 鈴木・廣川

昨年度の様子



<第4回 産婦人科医療連携の会・懇親会開催のお知らせ>

日頃は当院産婦人科の運営にご協力いただき、連携医の先生方には大変お世話になっております。昨年度に引き続き、今年度も下記の通り産婦人科医療連携の会を開催いたします。詳細は後日お知らせいたします。本会を通じて、地域の先生方と顔の見える連携を作っていきたいと考えております。

ご多忙の折とは存じますが、是非ご参加ください。

日時：平成29年3月16日（木）19時15分～（予定）

場所：荏原病院2階 第1・2会議室

お問い合わせ：03-5734-7027 地域連携室 鈴木・廣川

昨年度の様子

